

委員長 金子 雅一

本年度、(社)浦安青年会議所は創立30周年を迎えました。昨年の周年準備委員会から引き続き委員長に任命していただきました。

初めの事業といたしましては、2月19日にご来賓・来訪JC・OBの皆様合わせて304名のご参加のもと、盛大かつ厳粛に創立30周年記念式典・祝賀会を開催することが出来ました。おもてなしの心をもって、今日までお世話になった市内外の関係諸団体・また、浦安JCの歴史と伝統を築いていただいたOBの皆様に感謝の気持ちを伝えることができたのも、委員会メンバー、LOMメンバー皆様のご協力、また理事会での多くのご意見・ご指摘のおかげです。2010年度最初の対外的な例会、そして梅澤理事長のお披露目でもありましたが、華やかに開催できましたこと、大変うれしく思います。また、私自身も『29年間の歩み』を製作する過程で歴代理事長の想い、浦安青年会議所の生い立ち・歴史・伝統を肌で感じることができましたのも、今後のJCライフに必ず役立つと確信しております。

また、記念事業といたしましては、9月4日(土)5日(日)第10回新浦安祭会場において『浦安ご当地グルメ発掘!～FooDreamプロジェクト～』を盛大に開催することができました。『浦やすかれ』という浦安の由来とともにご当地グルメ(うらやすカレー)を販売しました。会場での市民の皆様の反応がよく、興味をもって購入・投票して下さる姿に感動しました。子どもたちを主役にホテルのサポートを頂きながら進めてまいりましたが、事前活動をするにつれ、チームごとに打ち解け、できなかった資料などを宿題にしながらとホテルとの一体感も日に日に増し、青年会議所の醍醐味を感じることができたことに感謝いたします。また、販売当日は子どもたちも商品を売ってお金をもらうという体験に目を輝かせていたのが印象的です。チームによって売れ残るチームもありましたが、販売したチームがJCメンバーとともに他チームのカレーを販売する姿は、私たちだけでなく、市民の皆様にも感動をあたえたのではないのでしょうか。

開会式、特にクライマックスの閉会式について浦安青年会議所を市民の皆様にアピールすることができた事は対外的であるべき周年事業らしく開催できたと思います。子どもたちと花束をもらったシェフの笑顔、ステージまわりの市民の暖かい声援が準備の苦労をすべて忘れさせてくれました。当日の記録的な暑さに加え事前活動から委員会メンバー、LOMメンバーの皆様のお手伝いに励まされ進めることができました。LOMメンバーの皆様、関係諸団体、市民の皆様に委員会メンバー一同心より御礼申し上げます。

来年からは、35周年に向けての新たな一年がスタートします。公益社団法人格取得への申請もあり、浦安青年会議所がますます飛躍するべく、精進して参ります。最後に一年間私を支えて下さった委員会メンバーの皆様に心より御礼申し上げます。